

令和6年9月1日

保護者様

館林市立第九小学校
校長 新島 邦彦

「第1回学校評価 保護者アンケート」の結果と改善策について

「第1回学校評価 保護者アンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。アンケート結果ならびに今後の改善策等をお知らせいたします。

1 アンケート結果

設問	A	B	C	D	A+B	%
①学校便りやH&S、ホームページなどから学校や子どもの学校での様子が分かりますか。	53	81	8	0	134	94
②授業参観や学校行事などに進んで参加していますか。	79	55	8	0	134	94
③学校は、教育相談や学級懇談会などを通して、学校や担任の考えをわかりやすく伝えています	60	76	5	1	136	96
④学校は、事故や問題が生じた際、保護者への連絡・対応を迅速かつ的確に行っていますか。	74	54	14	0	128	90
⑤学校は、授業や行事などの充実のため、保護者や地域住民などの人材を効果的に活用しています	80	59	3	0	139	98
⑥授業参観等で見た授業等はお子さんに分かりやすいと思いませんか。	69	66	6	1	135	95
⑦お子さんは自分の考えをまとめたり、考えたことを相手に伝えたりする力が身についていますか。	21	81	39	1	102	72
⑧お子さんは自分で(家の人と相談して)計画を立てて勉強していますか。	18	64	49	6	82	60
⑨お子さんは進んであいさつをしていますか。	39	74	28	1	113	80
⑩お子さんは、時と場に応じて、丁寧な言葉づかいをすることができますか。	33	84	25	0	117	82
⑪お子さんは友達と良い人間関係を築き、楽しく学校生活を送れていますか	59	74	8	1	133	94
⑫学校はお子さんのことで連絡や相談がしやすいですか。	57	69	15	1	126	89
⑬学校はいじめの未然防止・早期発見・早期対応に努めていますか。	44	81	16	0	125	89
⑭家庭では、毎日十分な睡眠時間をとり、朝食をとって登校させていますか。	75	57	7	2	132	94
⑮学校は、地域・保護者と協力して交通安全指導や通学路の点検、安全パトロールを行うとともに、災害や不審者対策などお子さんの安全対策を行っていますか。	96	42	2	0	138	99
⑯夢カードや「夢通信」をもとに、お子さんと将来のことについて話し合っていますか。	33	68	34	1	101	74

A:よく当てはまる B:やや当てはまる C:やや当てはまらない D:当てはまらない

→裏面もご覧ください

2 考察

(1) 評価が高かった項目

以下の3つの項目は、多くの保護者の方が高い評価(AとBの合計が95%を上回ったもの)をしているものです。

項目3	学校は、教育相談や学級懇談会などを通して、学校や担任の考えをわかりやすく伝えていきますか。
項目5	学校は、授業や行事などの充実のため、保護者や地域住民などの人材を効果的に活用していますか。
項目15	学校は、地域・保護者と協力して交通安全指導や通学路の点検、安全パトロールを行うとともに、災害や不審者対策などお子さんの安全対策を行っていますか。

項目5・15は地域及び保護者の皆様のご協力のおかげで、非常に高い評価をいただきました。コミュニティスクールを積極的に推進していこうと考えている本校にとって、とても嬉しい結果でした。いずれも、項目3のような、本校への教育に対するご理解の高さに支えられての成果ですので、今後とも、ご協力をお願いいたします。

(2) 今後、改善したいこと ※AとBの合計が低かった3つの項目

項目7 自分の考えをまとめたり、考えたことを相手に伝えたりする力

この力は、より良好な人間関係を形成する上でも、とても大切なものです。そこで、2学期は、次の3点に留意していきます。

①児童にとって魅力的かつ有用感のある課題を提示し、児童が主体となる授業（「解いてみたい」「生活に生かしたい」と感じる授業）をつくっていきます。

②話し合いの仕方、考え方、判断の仕方、表現の工夫を学ぶ機会を確保し、経験値を高めることで、思考力・判断力と表現力を育てていきます。

③教員間で、各学年で身に付けさせたい「話す・聞く技能」および「思考力」について確認し合い、系統性のある指導・支援を行っていきます。

項目8 毎日自主的に家庭学習をする習慣

学校では、家庭学習集中期間だけでなく、年間を通して「家庭学習頑張りカード」を活用して学習の習慣化に取り組んでいます。そこで、2学期も次の3点に留意していきます。

①「家庭学習頑張りカード」を自分の努力や課題を自覚させるための道具として活用していきます。

②よく考え、工夫して学習している児童の学習計画や学習ノートを公開し、他の児童が参考にできるようにします。

③図書室で行っている各種の活動への児童の関心を高めることで、読書に対する意欲の向上を図ります。

項目16 将来の夢や希望をもち、将来のことを考えること

将来の夢や希望をもつことは、自分自身のよさに気づき、目標をもって日々を過ごそうとする意欲を高めることにつながります。そこで、2学期は次の3点に留意していきます。

①学期に1回、「夢通信」を発行し、授業等を通して児童が将来について考えたことについて家庭に紹介します。

②デジタルキャリアパスポートを活用し、親子で将来の夢や希望について話す機会を確保します。

③創立150周年記念式典に、地域出身の各界で活躍している人をお呼びし、お話を聞く機会を設けることで、児童が今後の人生を想像できるようにします。(4~6年生)

2学期も家庭や地域と学校とが、ともに手を携えるパートナーとして、それぞれの立場でできることに取り組み、子どもたちの成長を一緒に支えていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。